

# 稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



「稲沢ご当地グルメ“稲沢カレーフェスティバル2025”稲沢市役所駐車場にて」



# 新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

令和8年の輝かしい新春を迎え会員の皆様方に心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来稲沢市の観光事業推進に関係者一同懸命に取り組んでおり、その間会員皆様から的一方ならぬ御協力と御支援を賜っておりますこと厚くお礼申し上げます。

日本の観光は、インバウンドの増加が話題になる中、訪日外国人観光客の消費行動が、爆買いに代表される「モノ消費」から日本の文化やサービスを体験する「コト消費」へと大きくシフトしています。昨年8月・9月に実施しましたヤバ稲オンパクは、国内向けではありますが、まさに「コト消費」の代表で、22のプログラムを通じて延べ359名の方が稲沢を体験されました。今後は、訪日外国人観光客も意識しながら勝幡城跡や美濃路、サリオパークなどの観光資源と稲沢市のヒトや文化がコラボレーションした様々な体験メニューも開発してまいります。また、今年9月19日から愛知県を中心に開催される第20回アジア競技大会にさきがけ、2月には、アジアの各国・各地域の方を

対象に市内の観光地を巡り、稲沢の文化を体験していただくモニターツアーを実施するなど、観光客の受け入れに積極的に取り組むとともに、関係機関との連携強化に努め、観光によるまちづくりを進めてまいります。

さらには、ご当地グルメである「稲沢カレー」は、昨年11月2日に「稲沢カレーフェスティバル2025」を開催し、多くの方がカレーグルメを堪能されました。当協会といたしましては、多くの方に店舗にも足を運んでいただけるよう、現在はカレーグルメを提供している43店舗を掲載した冊子を配布し、「華麗なるまち稲沢」をPRしておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今年も3月7日・8日に「第20回いなざわ梅まつり」を地域の方々の協力を得て盛大に開催することをはじめ、新たな観光資源の発掘、情報発信機能の充実を図りながら、多くの皆様が稲沢にお越しいただけるよう引き続き努力してまいります。

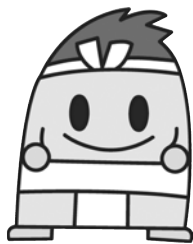
今後も皆様方の御支援と御協力をお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。



稲沢市観光協会 会長  
川合 正剛



稲沢市長  
加藤 錠司郎



©稲沢市 いなっabee

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新春を心穏やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、観光協会のご尽力のもと、3回目となる「稲沢カレーフェスティバル」が市役所を会場に開催されました。市内の28店舗もの参加店舗からさまざまなカレーメニューを提供していただき、ご来場の皆様にお楽しみいただきました。このイベントでは、稲沢市観光PR大使である「はやたく」こと林拓磨さんや、いなっabeeをはじめとするゆるキャラたちのステージに加え、稲沢市を活動拠点とするどまつりダンスチーム「SPICE!」による演舞が披露され、会場を大いに盛り上げていただきました。会場で販売されたカレー料理は、市内各店舗で販売されておりますので、皆様に愛される稲沢ご当地グルメとして、今後もぜひ応援をお願いいたします。

また、今年はNHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」の放送が始まります。本市で生誕した織田信長をはじめ、本市にゆかりのある武将が作中に登場することも発表されており、本市のPRに繋がることを期待しています。

稲沢市観光協会は、平成18年の設立以降、現在に至るまで本市の観光振興の推進母体として活動していただいております。ご当地グルメのカレーの開発のみならず、

本市が生誕地の織田信長をはじめとする武将観光の推進、市民有志が参加する「いなざわ観光まちづくりラボ」の運営など、さまざまな事業に携わり、地域の特色を活かした観光・交流メニューの創出や観光誘客に取り組まれています。美濃路稲葉宿周辺では、観光ボランティアの皆様による本陣跡ひろばの定期的な開館のほか、観光まちづくりラボの皆様が中心となってマルシェや象行列を開催されるなど、賑わいの創出に努めていただいております。

また、観光ボランティアの皆さんには、イチョウ黄葉や美濃路など、機会あるごとに丁寧な御案内をしていただき、稲沢市シティアテンダントの皆さんには、稲沢市のPRにSNSを活用するなど、知恵と工夫をこらしたおもてなしの精神で接していただいております。

今後も、観光協会をはじめ、観光まちづくりラボや観光ボランティア、シティアテンダントの皆様には、事業の中心となつてご活躍されますことをご期待申し上げます。

本年も市民の皆様が誇りと愛着の持てる市政の推進に努めてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、今年一年が皆様にとって幸多い良き年となりますよう、心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

謹賀新年

稲沢市観光協会 役員名簿  
(月日現在)

顧問 木全 信明 久保田 浩文

名誉会長 鈴木 純

会長 川合 正剛

副会長 清水 澄 堀部 竜広

理事 白比 郁夫 佐藤 真弘

吉川 繁樹 牛嶋 みゆき

神村 修 山脇 敏夫

林 和伸 定立 三千夫

佐藤 栄司 野々部 尚昭

杉山 太希 池戸 賢治

福島 俊治 舘 栄二

山内 晴雄 古川 正美

川瀬 観隆 浅野 博

水野 博邦 横井 定

本田 哲章 内藤 久嗣

酒井 鈴世 加藤 久昌

内藤 邦将 小池 玉置

小澤 康彦 高木 央

山田 武雄 武内 晴代

監事 山田 武雄 武内 晴代



## 稲沢ご当地グルメ開発

# 「稲沢カレーフェスティバル2025」開催！



- 開催日／令和7年11月2日(日)
- 場所／稲沢市役所駐車場

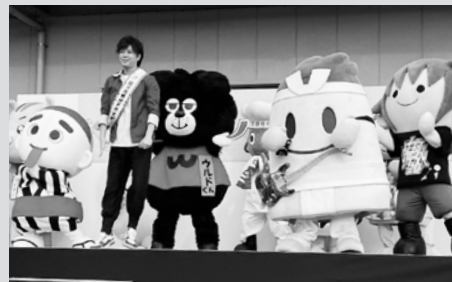
市内28店舗が参加した第3回目となる昨年の「稲沢カレーフェスティバル2025」は過去最多の約8,000名が来場。多彩な“稲沢カレー”を楽しむ来場者で終日賑わいました。

来場者アンケート(回答501件)では、満足度:93.6%・来年度参加意向:97.6%と、非常に高い評価をいただきました。特に「美味しさ」「食べ比べの楽しさ」「会場の雰囲気」が好評で、改めてフェスの定着と魅力を確認する結果となりました。一方で、売り切れや混雑、駐車場の課題など、運営改善に向けた具体的なご意見も多く寄せられました。



また、地元高校生・大学生による学生ボランティア約20名が運営補助として参加し、会場案内やアンケート対応などで活躍しました。若い世代が地域イベントに関わる新たな動きとして、来場者にも好印象を与えました。

昨年も多くの皆さまに支えられ、盛況のうちに開催することができました。いただいたご意見を活かし、今年度はさらに快適で魅力的なカレーフェスを目指してまいります。



## いなざわ観光まちづくりラボの取り組みについて

### ◆第10回元気マルシェ × 象さん行列、歴史の街道を華やかに行進

- 開催日／令和7年11月15日(土)
- 場所／美濃路稲葉宿本陣跡ひろば

令和7年11月15日(土)、美濃路稲葉宿本陣跡ひろばで「第10回美濃路稲葉宿元気マルシェ」を開催しました。節目となる今回は、特別企画として稲沢の“いなゾウ”と一宮の“スマイル”が共演する象さん行列を実施。10:00～10:30には美濃路の一部区間を通行止めにし、本陣跡ひろばまで江戸時代の献上象の足跡を現代に再現しました。沿道には多くの市民が集まり、象たちの愛らしいパレードに大きな歓声が上がりました。



本陣跡ひろばでは、マルシェ、キッチンカー、体験ブース、ステージイベントで終日賑わい、家族連れを中心に活気ある雰囲気に。ビンゴ大会やチアパフォーマンスなども盛況で、第10回にふさわしい華やかな催しとなりました。

当日は高校生ボランティアの参加もあり、運営補助や設営で力を発揮。地域と若者の交流が生まれ、イベントをさらに温かいものにしてくれました。

歴史ある美濃路を舞台に、象さん行列とマルシェが一体となってまちを盛り上げた今回の元気マルシェ。今後も「いなざわ観光まちづくりラボ」とともに、美濃路のにぎわいづくりを進めてまいります。



## そぶえイチョウ黄葉ガイド

- ガイド実施日／令和7年11月24日・26日・27日
- 場所／祖父江ぎなんパーク、祐専寺周辺(祖父江町山崎地区)

昨年も多くの方がイチョウ黄葉鑑賞に足を運ばれました。現地を訪れたバスツアーの参加者に対し、観光ボランティアガイドがガイドを行いました。親切・丁寧なガイドに、参加者からはとても好評でした。(バス4台、134名参加)



## 各種イベントに参加し観光PRといなっピーグッズ販売や特産品の販売を行いました。

### 第28回そぶえイチョウ黄葉まつり

●開催日／令和7年11月22日(土)・23日(日)・24日(月)・29日(土)・30日(日)

●場所／祖父江ぎんなんパーク、祐専寺周辺

祖父江ぎんなんパークと祐専寺を中心に令和7年11月22日～11月30日の9日間開催された第28回そぶえイチョウ黄葉まつりに出店し、いなっピーグッズの販売や観光パンフレットで市内の観光PRを行うとともに、観光動向調査を実施しました。



### ウルドタウン稲沢DAY

～ご当地カレーと観光PRで会場を盛り上げました！～

●開催日／令和7年11月29日(土)・30日(日)

●場所／豊田合成記念体育館 エントリオ

ウルドグッズ名古屋ホームゲーム「ウルドタウン稲沢DAY」に参加し、稲沢市の魅力発信を行いました。当日は、いなっピーグッズの販売や観光PRブースを設置し、市内外の来場者に稲沢の観光情報を紹介。



また、会場前には稲沢らしさ満点のキッチンカー3店舗、館内にはテイクアウト5店舗が出店し、人気のご当地カレーやカレーパン、スイーツなどを提供しました。体育館内外で展開された“ミニカレーフェス”は大変好評で、試合観戦とあわせて多くの方に稲沢グルメを楽しんでいただきました。

白熱した試合とともに、会場は終始多くの笑顔と活気に包まれ、稲沢の“カレーなるまち”としての魅力を力強く発信する2日間となりました。今後も、地域スポーツとの連携を通じて、稲沢の魅力づくりと情報発信を進めてまいります。

### 愛知ふるさと市

●開催日／令和7年12月6日(土)

●場所／愛・地球博記念公園 大芝生広場

第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会を観戦される方や公園へ来園された方に対し、特産品の販売やいなっピーグッズの販売及び観光PR活動を行いました。



### お城EXPO2025 in パシフィコ横浜へ出展しました

●開催日／令和7年12月20日(土)・21日(日)

●場所／パシフィコ横浜ノース

国内最大級の城イベント「お城EXPO2025」に稲沢市、愛西市・愛西市観光協会とともに出展しました。ブースでは、織田信長公生誕の地として注目される「勝幡城跡」のPRを実施し、多くの歴史ファン・城郭ファンの皆さまに稲沢の魅力を紹介しました。また、会場限定の来場記念特別御城印や、人気のいなっピーグッズも販売し、全国から訪れる来場者との交流が生まれました。



### 観光ボランティアガイド研修会の実施について

イチョウ黄葉の観光ガイドを充実させるため、令和7年11月10日(月)・12日(水)に祖父江ぎんなんパークや祐専寺周辺で研修会を行いました。実際にツアーの観光客を誘導する想定で散策し、改めてイチョウや祖父江ぎんなんについて見識を深めました。



### 観光ボランティアガイド募集中

観光協会では、稲沢市内の主要観光スポットの魅力を案内できるガイドの育成と拡大、イベント・まつり会場でのおもてなし強化と充実を図っています。観光振興への取り組や市内の観光スポットに興味関心があり、観光ガイドやイベント・まつりで活動していただける方は、お気軽にお問い合わせください。



01  
information

## 天下の奇祭『国府宮はだか祭』

- 開催日／令和8年3月1日(日)
- 場所／尾張大國霊神社(国府宮) TEL0587-23-2121
- 交通／名鉄名古屋本線『国府宮駅』から徒歩5分・JR東海道本線『稲沢駅』から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1260年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)に称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社においても祈祷したのが、始まりとされ、今日まで儼追神事として伝えられています。毎年、旧暦正月13日に当たる日に行われます。

**1**



なおいしんじ しめはしらたてしき  
**儼追神事(はだか祭)標柱建式**

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。

**2**



なおいにん(しんおとこ) せんていしき  
**儼負人(神男)選定式**

午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。

**3**



おおかがみもちほうのう  
**大鏡餅奉納**

お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵どり(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。

**4**



なおいしんじ  
**儼追神事(はだか祭)**

旧暦正月13日に行われるはだか祭。神男に触れて厄を落とそうとする裸男たちが神男を待ち構えて揉み合います。そこに神男がとびこみ、祭りはクライマックスを迎えます。

**5**



よなおいしんじ  
**夜儼追神事**

午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追い出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。

**6**



おおかがみもちもちきりはじめ  
**大鏡餅切始**

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

## ◆儼追神事関係行事日程表 令和8年(2026年)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月18日(水)	午前 9 時	① なおいしんじしめはしらたてしき 儼追神事標柱建式	正月 2 日
2月18日(水)	午前10時	② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月 2 日
2月21日(土)	午前 9 時	おおかがみもちこめあら 大鏡餅米洗い	正月 6 日
2月23日(月)	午前 6 時	おおかがみもちもちつき 大鏡餅餅搗	正月 7 日
2月26日(木)	午後 5 時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日
2月27日(金)	午前 9 時	つちもちつきしんじならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日
2月27日(金)	午前 9 時	おおかがみもちかざりつけ 大鏡餅餅付	正月11日

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月28日(土)	午後1時	③ おおかがみもちほうのう 大鏡餅奉納	正月12日
2月28日(土)	午後7時	ちょうやしんじ 庁舎神事	正月12日
3月 1日(日)	午後3時	④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)	正月13日
3月 2日(月)	午前3時	⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
3月 2日(月)	午前8時	⑥ おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅切始	正月14日
3月 5日(木)	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
3月 8日(日)	午前9時30分	ちゃかい なおい茶会	正月20日

## 02 第20回いなざわ梅まつり

information

- 開催日／令和8年3月7日(土)・8日(日)
- 時間／午前9:30～午後4:00
- 場所／愛知県植木センター

稲沢市は、植木、苗木の日本四大生産地の一つとして全国的に知られ、植木、苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には、多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いています。



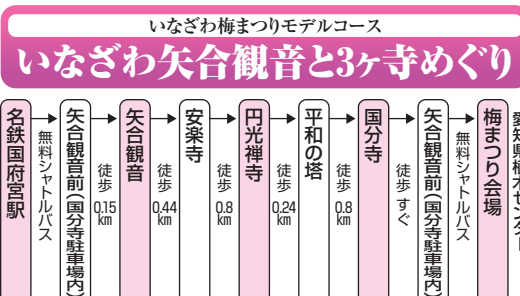
© 稲沢市いなッピー

とりわけ、104種類、200本余りの梅が植栽されている見本園は、全国的にも大変貴重で、開花時期には多数の見学者で賑わいます。早春に美しい花を咲かせる梅を皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得まして、第20回いなざわ梅まつりを開催します。

—“みんなでいこまいかあ〜”稲沢へ!!—



イベント内容	日時
写真・俳句大会入賞作品展	2月21日(土)～3月8日(日)
写真コンテスト	2月21日(土)～応募締切まで
俳句大会	2月21日(土)～3月8日(日)
稲沢市特産品の販売	3月7日(土)・8日(日)
植木・苗木の販売	3月7日(土)・8日(日)
飲食・抹茶コーナー、キッチンカー	3月7日(土)・8日(日)
子どもたちによる太鼓演舞	3月7日(土)・8日(日)



## 03 へいわさくらまつり

information

- メインイベント開催日／令和8年4月4日(土)
- 場所／平和町商工会駐車場及び稲沢市立平和町農村環境改善センター
- 内容／ステージイベント、抽選会など

平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネックレスがあります。

八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。

※イベント等につきましては、今後の状況により変更されることがあります。

### ●令和7年度新規会員紹介● ご入会ありがとうございます。

株式会社eight 大橋米店 chiffon cake PeTiTbO Suuu スポーツトレーナーが本気で創ったカフェ&バー 究極の生クリームクレープ専門店CINQ MINUTES稲沢店 ぼんびやworld 和モダン酒場いち パン工房ベルク hanicome haniday稲沢店 株式会社グローアップ やきとり居酒屋ゆう千

## 稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稲沢市観光協会は、設立して20年目を迎えています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでおります。稲沢市が掲げる観光まちづくりは、観光資源の魅力を見つけて知ってもらいながら、人との出会い、ふれあい、交流を生み出す活動を通じて、まちの賑わいと地域の活性化を図るものです。

来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。

観光協会の組織、体制の強化と稲沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため、会員募集をいたしております。お知り合いの方など会員への勧誘をお願いします。